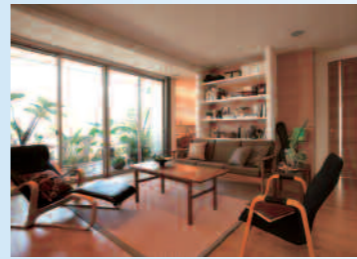


地球を愛する家、地球に愛される家

「ふつうに暮らすことが、環境貢献になる」。ダイワハウスの「xevo(ジーヴォ)」は、エコライフは難しくして「という私たちの考え方を見事に覆してくれました。」

鈴木 ダイワハウスは、これからの住まいに欠かせない性能の一つとして環境性能を重視してきました。高い技術力とノウハウのすべてを生かして誕生した「xevo」は、環境性能についても群を抜く住まいなのです。

たとえば「外張り断熱通気外壁」「太陽光発電」(「xevo E」に標準装備)。ダイワハウスは地球環境への意義を考えれば普及させるべきだと、あえて標準装備しました。それにより、ふつうに暮らすだけで地球温暖化の原因となるCO₂の排出を、年間0.64tも減らすことができるのです。環境保護への取り組みはいろいろありすぎて、何をしたらいいのかわからない、という声が聞かれます。建物自体が環境にやさしい「xevo」は、できることから一つひとつ、楽しみながら取り組んでいく余裕を生み出す住まいなのです。



また、暮らしの指標となるのが当社オリジナルのエネルギーシミュレーションソフト「ecoナビゲーター」。建物と家族のデータ、そして電気・ガスの使い方などをもとにCO₂排出量が算出されるので、家族共通の目標ができますね。

Interview

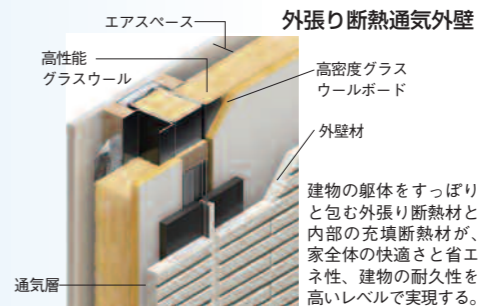


大和ハウス工業株式会社 技術本部
住宅商品開発部 企画統括グループ 主任技術者
鈴木智雄氏

平成2年の入社以来、開発畑を歩み、数多くの戸建て住宅の企画開発に携わっている。xevo開発では中心的役割を担う。一級建築士。42歳

「xevo」の高い耐久性も、環境性能につながりますね。ものを大切に長く使うという、今忘れられがちな価値観はやはり環境にいいことだったのですね。

鈴木 たとえば「外張り断熱通気外壁」では、もし湿気が壁内に入っても中に溜らず外に排出されるので、構造に使われる鉄骨の耐久性をより高めることができます。建物が長持ちすれば、資産価値が高まることはもちろん、メンテナンスや建て替えによる資源の節減にも貢献します。また、雨水が外壁の汚れを洗い流し、紫外線による劣化を抑制する「XE(ジー)コート」も同様。塗り替えのサイクルが伸びることは、資源の保護にも、CO₂削減にもつながります。



昔はものが量的に不足していたから、大切に使うことを教えられていました。今は、ものを量産する製造エネルギーが温室効果ガスを発生させて環境を破壊し、資源自体も限られてしまっている。ものを大事に長く使うという価値観を取り戻さなければ、あとで取り返しのつかないことになるのではないのでしょうか。

高気密・高断熱の家なのに、「xevo」はけっして閉鎖的ではなく、外との一体感のある開放的な空間提案をしているのも大きな魅力です。

鈴木 「xevo」は、建物を頑丈に囲いその中だけが快適であればいいとは思っていません。もちろん、暑い季節、寒い季節には外部の影響を遮ることで快適な室内環境を実現しますが、気候のよいときは自然の光や風、緑を楽しみながら過ごすのが、豊かな暮らしだと思います。環境との共生ですね。そのため、窓を大きく開けられる設計の工夫、部屋の外と内がつながって一体感があるプランニングが提案されています。また、夏の日差しを遮る長い庇を設けるなど、快適環境はトータルに捉えて実現されるべきだと考えます。

住まいの価値が、いかに自然環境と調和しているかで評価されるようになってきました。庭やアプローチなど、外構の植栽は住まい手を癒すだけでなく、夏は涼しさを呼び込み冬は暖かさをつくりだすなど、住まいの環境性能にも大きな効果をもたらします。また、植栽があれば虫や鳥が舞い降りてくるなど、街並みに自然を呼ぶきっかけにもなります。わが家でもガーデニングを始めたところ、いつのまにか近隣のお宅も花で彩られ、地域の交流が深まるという嬉しい結果に。

自分の家が、かけがえのない地球環境を回復させる——その誇りを、環境にやさしく、環境を楽しめる「xevo」で、ぜひ実感していただきたいと思っています。

太陽光発電システム



太陽光から電気をつくり出し、光熱費の削減はもちろん、CO₂排出量の削減にも貢献できる。

「ecoナビゲーター」で「xevo」の環境性能をシミュレーション



XE(ジー)コート



外壁表面の紫外線による劣化を防ぎ、セルフクリーニング効果により、雨で汚れが流れ落ちる。

ダイワハウスの省エネルギー住宅の開発・普及の取り組みは、平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞。また、「ecoナビゲーター」(エネルギーシミュレーションソフト)を活用した環境配慮住宅の提案で、第9回グリーン購入大賞優秀賞を受賞している。

高い気密性・断熱性を備えながら、気候のよい時期は自然の心地よさを取り入れる住まい「xevo」。深い軒は夏の直射日光を遮り、植栽は、ヒートアイランド現象の防止や地域環境の改善につながる。



(右写真) シックな雰囲気のリビングに、大きな窓から穏やかな光が注ぐ。
(左写真) リビングの延長として深い軒の下につくられたデッキテラスは、夜も自然を楽しめるスペース。

「うちの子どもたちは、ガーデニング好きの親の影響からか自然大好き。昆虫、ウサギなどいろんな生き物を飼って世話をしていますが、さすがに小さなヘビを連れてきたときにはびっくり。子どもが自然に抱く「わくわく」が、エコライフにつながる家にしませんか。」

「エコバッグの使用もゴミの分別も、わが家では妻と子どもが先輩でした。家族みんなで取り組むようになって、ずっと楽しくなったエコライフ。地球環境にいい家づくりも、家族いっしょに考えればもっとエコに、もっと楽しくなると思います。」

ダイワハウス
〒530-8241
大阪府大阪市北区梅田3-3-5
●お問い合わせ/
ダイワハウスコンタクトセンター
☎0120-590956
(平日9:00~13:00・14:00~18:00)
<http://www.daiwahouse.co.jp/>
ジーヴォでエコ
携帯電話からの資料請求はこちら